

データあり

令和7年8月5日

市政記者クラブ 様

東 山 総 合 公 園
担当 動物園 白木・江口
電話 782-2111

3頭のマヌルネコの仔を公開します

令和7年5月26日に生まれた3頭のマヌルネコの仔について、下記のとおり公開しますので、お知らせいたします。

記

1 公開日

令和7年8月6日（水）

2 公開場所

本園食肉小獣舎

3 公開するマヌルネコの仔

出生日 : 2025 年 5 月 26 日

頭 数 : 3 頭

性 別 : 不明

4 これまでの経緯

2025 年 5 月 26 日に飼育員がマヌルネコの寝室に設置してある産箱内で赤ちゃんの存在を確認しました。母仔への刺激をできるだけ少なくしてビデオ監視を続けてきましたが、最近では3頭の仔は離乳して飼育員のそばで母親と同じ餌を食べられるまでに成長しましたので、公開することといたしました。

5 その他

- ・ 現在、仔たちは母親のミーニャ（メス、4歳）と暮らしていますので、ミーニャについても展示を再開します。
- ・ 寝室(非公開エリア)と展示エリアを自由に往来できるようにしており、また、警戒心が非常に強い動物のため、ご覧いただけないことが多くあります。
- ・ 今後、性別がわかり次第、愛称投票を実施する予定です。

【参 考】

■東山動植物園のマヌルネコ飼育頭数（今回生まれた仔を除く）

3 頭（オス 1 頭、メス 2 頭）

■国内のマヌルネコ飼育頭数（令和 6 年 12 月末現在）

7 園で 24 頭（オス 12 頭、メス 12 頭）が飼育されています。

■マヌルネコについて

- ・学 名：*Felis manul*
- ・英 名：Pallas's cat
- ・分 布：シベリア南部から中央アジア、イラン、アフガニスタンに至る広範囲
- ・形 態：体長50～65cm、尾長21～31cm、体重2.5～5.0kg。体は灰色で褐色や黒の細かい縞があり、尾には黒い輪状の縞がある。体毛は長く密集し、目の端から頬に黒色の縞がある。他のネコ科の動物と比べると足や爪が短い。額は高く、丸い耳が低く離れた位置にある独特な顔をしている。他の小型のネコ科動物とは異なり歯の数が少なく瞳孔の形が丸いという特徴がある。
- ・生 態 等：生息地は乾燥した高地の岩石地帯、草原、半砂漠地帯で、中には 5000m を超す高地に生息するものもいる。主に夜行性で単独で生活しており、ネズミ類、ナキウサギ、鳥類などの小型の動物を捕食する。野生下での繁殖生態の詳細は不明だが、飼育下では 4 月下旬から 5 月に、1 頭から5頭の仔を産む。
- ・保 全：国際自然保護連合（IUCN）のレッドリストでは軽度懸念（LC）に指定されている。

【写 真】※写真データが必要な場合はご連絡ください。



（7 月 22 日撮影）